

有楽町「むらからまちから館」NOW



むらからまちから館

首都圏の消費者動向や売れ筋商品、ホットな情報をお届けします。

商工会員の皆様へ 自慢の特産品(商品)を有楽町で販売してみませんか!

「むらからまちから館」は、全国から選りすぐりの商品約1,000品目、酒類約200品目を集め、商工会会員等の特産品の販路開拓をお手伝いしています。

47都道府県の珍しい商品を取り扱うお店として広く一般に定着し、2月の来館者数60,588人、1日平均2,164人と賑わいを見せています。御社(あなた)の商品も販路開拓の1つのツールとして、ぜひご活用ください。

こんな会員事業者の皆様にピッタリ

- ・多くの人に特産品(商品)のよさをアピールしたい。
- ・全国に向けて新しい販路を開拓したい。

- ・新作の商品開発のヒントを知りたい。
- ・催事出展で直接お客様の反応をみたい。



■どんなお客様が多い? (無作為抽出350サンプル)

昨年1月～6月の買上客アンケート結果は以下のとおりです。

①来館者は「女性」73%、「男性」24%、年齢は「60歳以上」35%、「50～59歳」21%。平均年齢は男性59歳、女性51歳、平均53歳。

東京・有楽町という場所を反映してか「会社員・公務員等」33%、「主婦」32%、「学生・無職・パート等」25%です。

②館の評価は「館の品揃え」「接客態度」「買いやすさ」について聞きました。点数(3点:「多い」「良い」、2点:普通、1点:「少ない」「悪い」)を付けてもらいましたが、「品揃え」2.36点、「接客態度」2.46点、「買いやすさ」2.36点という評価でした。

今後とも、よりよい売り場づくりに努めてまいりますので、皆様のご支援をお願いします。

■千葉県女性連が自慢の商品を販売、PRを実施

千葉県女性連は、1月19日～25日、平成15年から取り組んでいる「女性部地域自慢・発掘認定事業」に認定した商工会女性部推奨品(なのはなブランド認定品)を展示販売しました。期間中は各ブロックの女性部員が交代で催事コーナーに立ち、地域PRとともに推奨品に認定した「いわし団子」「青まぜ海苔」「みそピーナッツ」などを販売し、売上額は1日平均10万円を超えました。地域の皆様もご利用ください。



商品紹介 どのような商品が売れているの? ※()内は販売数量・税込販売価格。

1月の「都道府県コーナー」の売れ筋商品は以下のとおりです。素材が生かされた値ごろ感のある商品が上位を占めています。

1位 ぼん酢しょうゆ ゆずの村
(313本) 577円
高知県馬路村



鍋や焼肉、湯豆腐、焼き魚にぴったりなぼん酢しょうゆ。

2位 ごっくん馬路村
(233本) 115円
高知県馬路村



馬路村の元気で爽やかな柚子ドリンク。

3位 田子の芽
(172袋) 210円
青森県三戸町



根も葉も食べられる田子の芽にんにく。

4位 あみ佃煮
(165袋) 315円
茨城県麻生町



霞ヶ浦特産の鮮度のよいあみを、こだわりの調味料でシソブルに炊きあげ。

4位 赤鶏の炭火焼
(159袋) 312円
福岡県二丈町



炭火でじっくり焼き上げた、他にない風味。

47都道府県コーナー 出展条件は以下のとおりです。

■出展料 5,000円/月 ■手数料 売上の15%
■出展期間 上期6月～11月、下期12月～5月の6ヵ月間。トライアルとして1ヵ月単位での出展も随時受け付けています。

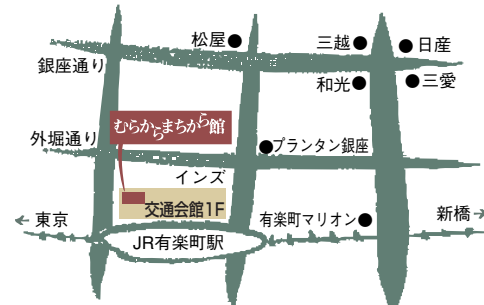
催事コーナー 消費者の反応が直接つかめます。

■消費者の顔を直接見ながら、販売することもできます(販売を伴わないPRのみも可能)。1週間単位で事業者の直接販売が原則です。

- ・スペース 平台(W180cm×D45cm×H75cm)1台、丸テーブル(直径90cm×H75cm)1台まで使用できます。
- ・出展料 2万円/週 ・手数料 売上の5%
- ・出展期間 1週間(水曜日～翌週火曜日)

お酒の販売

全国から地元でしか手に入りにくい酒類を取り寄せ、販売しています。販売を希望する事業者の皆様と、出展条件をご相談のうえ、決めさせていただきます(出展事業者には卸売免許が必要)。



〒100-0006
東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館1F
TEL. 03-5208-1521 FAX. 03-5208-1524
10:30～19:30(日・祭日は19時まで)年中無休(年末年始除く)

催事出展のお申し込みはお近くの商工会窓口まで。

むらからまちから館ホームページ
<http://murakara.shokokai.or.jp>

むらからまちから館の新商品のお知らせや観光情報がご覧になれます。